



札幌市立藤の沢小学校

【環境】キャラクター「ちつきゅん」



みらいを想う
Think Green
環境首都・SAPPORO

今できることから始めよう!

～「環境首都・SAPPORO」を目指して～

「さっぽろっ子環境ウィーク」におけるSDGsアクション

宣言

「豊かな緑と生き物を大切にします」

学校の周りには、豊かな緑があり、たくさんの鳥や虫などの生き物を見ることができます。名前や特長を知り、これからも大切に守っていくために自分たちにできることをしていきます。

15 陸の豊かさも守ろう



SDGsアクション

「愛鳥祭」

5月の愛鳥週間に合わせてグラウンドの「愛鳥碑」前で全校児童集会を行いました。願いを込めて決めた学級の鳥を紹介したり、バードカントリー委員会が出題する鳥に関するクイズに答えたりして、楽しく自然や鳥に親しみました。



「植物博士」

6月に4・5年生がグラウンド周辺の樹木林やグリーン広場で学習しました。林業技士会の皆さんにご協力いただき、資料も作成していただき、グループごとに実際に見て・触れて・感じて、学校敷地内の植物、樹木について学びました。10月にも「秋の植物博士」を実施し、季節によって変化する自然環境を感じることで、理解を深めます。今年度の総合的な学習は、4年生は草花を5年生は樹木を中心にテーマを決め学習を進めています。



「野鳥がいっぱい藤の沢」

3年生が総合的な学習の時間で学習しています。藤の沢小学校周辺に住む鳥たちについて調べ、調べたことをまとめてオリジナル図鑑にしたり、クイズにして放送・発表したりして学習のまとめを行っています。実際に自分たちの目で見たり、鳴き声を聞いたり、経験を大切に学習を進めています。2月には近隣にある「白鳥園」にて、野鳥の観察をじっくりと行います。



成果

- ・「愛鳥祭」では、学級の鳥を発表し合うことや鳥に関するクイズを全校で楽しみ、自然や鳥に親しむ活動がより盛んになりました。
- ・「植物博士」は学校周辺の身近な自然を見て聞いて感じて、自然に親しみ大切にする気持ちを育てています。
- ・「野鳥がいっぱい藤の沢」は、「3年生になったら総合的な学習で野鳥のことを調べるんだ!」と藤の沢小の子どもが楽しみにしている学習です。総合的な学習の課題探求的な学びとともに、本校の校訓でもある「愛鳥愛人」の心に繋がっています。

次年度の取組に向けて

学校周辺に豊かな自然がある藤の沢小学校では、日常から子どもたちが自然と触れ合う機会が多く、「当たり前」になりつつあります。改めて学習として位置付け、草木や鳥、虫などの名前を知ったり、生態について理解を深めたりすることで、次年度以降もこの豊かな自然環境を守っていく意識を育てていきたいと考えています。